

# 公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計 (議案第 1 0 号)

## (1) 歳 入

(単位：千円、%)

区 分	平成 29 年度 当初予算額 A	構成比	平成 28 年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備 考
国 庫 支 出 金	132,000	22.4	78,000	17.4	69.2	
県 支 出 金	0	0.0	15,300	3.4	皆減	
繰 入 金	298,615	50.5	241,577	53.7	23.6	
一 般 会 計 繰 入 金	298,615	50.5	241,577	53.7	23.6	
財 産 収 入	13	0.0	18	0.0	△27.8	
市 債	159,800	27.1	114,600	25.5	39.4	
歳 入 合 計	590,428	100.0	449,495	100.0	31.4	

## (2) 歳 出

(単位：千円、%)

区 分	平成 29 年度 当初予算額 A	構成比	平成 28 年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備 考
下 水 道 費	357,047	60.5	210,781	46.9	69.4	
一 般 事 務 費	24,611	4.2	23,755	5.3	3.6	
公 共 下 水 道 建 設 事 業	332,436	56.3	187,026	41.6	77.7	
公 債 費	233,368	39.5	223,396	49.7	4.5	
元 金	147,718	25.0	134,308	29.9	10.0	
利 子	85,650	14.5	89,088	19.8	△3.9	
諸 支 出 金	13	0.0	15,318	3.4	△99.9	
歳 出 合 計	590,428	100.0	449,495	100.0	31.4	

- 平成 29 年度公共下水道事業特別会計当初予算規模は、歳入歳出総額 5 億 9 千 4 万 2 千 8 千円となっており、平成 28 年度当初予算の歳入歳出総額 4 億 4 千 9 万 4 千 5 千円に比べ、31.4%増、額にして 1 億 4 千 9 万 3 千円増加しております。

### 歳入について

- 国庫支出金については、補助対象事業費の増により、前年度比 69.2%増の 1 億 3 千 2 万 0 千円を計上しております。
- 県支出金については、公共下水道整備促進事業費県補助金の交付が平成 28 年度をもって最終となったため皆減となっております。
- 繰入金については、一般会計からの繰入金として、前年度比 23.6%増の 2 億 9 千 8 万 6 千 1 万 5 千円を計上しております。
- 財産収入については、公共下水道事業減債基金利子として、前年度比 27.8%減の 1 万 3 千円を計上しております。
- 市債については、建設事業費の増加に伴い、起債額が増加するため、前年度比 39.4%増の 1 億 5 千 9 万 8 千円を計上しております。

### 歳出について

- 下水道費については、川北 3 号雨水幹線函渠築造工事、ストックマネジメント基本計画策定業務委託など前年度比 69.4%増の 3 億 5 千 7 万 4 千 7 千円を計上しております。
- 公債費については、前年度比 4.5%増の 2 億 3 千 3 万 6 千 8 千円を計上しております。
- 諸支出金については、公債費対策補助である公共下水道整備促進事業費県補助金の皆減により、公共下水道事業減債基金への積立金も減少したため、前年度比 99.9%減の 1 万 3 千円を計上しております。